

剣道競技(女子)

- 1 期 日 令和4年7月9日(土)・10日(日)
- 2 会 場 愛媛県武道館 剣道場
(愛媛県松山市市坪西町551)
TEL089-965-3111
- 3 参加人員 1校から監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 女子選手5名以内,
計8名以内とする。

4 競技日程

- (1) 7月9日(土)
- | | |
|------------|--------|
| 9:15~ | 開会式 |
| 9:30~14:30 | 男子団体の部 |
| 14:30~ | 女子個人の部 |
- (2) 7月10日(日)
- | | |
|-------|--------|
| 9:00~ | 男子個人の部 |
| | 女子団体の部 |
| | 閉会式 |

5 競技規則

- (1) (一財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則並びに細則」による。
- (2) 女子の竹刀は, 4年生以上は, 長さ120cm以下, 重さは440g以上とし, 3年生以下は, 長さ117cm以下, 重さは420g以上とする。太さは2.5mm以上とする。
- (3) サポーターなどの使用は医療上必要と認める場合に限り, 見苦しくなく, かつ相手に危害を加えない範囲において認める。

6 競技方法

- (1) 女子団体の部
- ア リーグ戦とする。
- イ 3名をもって1チームを編成する。
- ウ 試合は, 3本勝負として2本先取勝とする。制限時間内に一方だけが1本取ったときは, これを勝ちとする。
- エ 試合時間は4分とし, 制限時間内に勝負の決しない場合は, 延長戦を行う。延長戦は, 2分間1回だけとし, 先取1本勝ちとする。
- なお, 勝負の決しないときは引き分けとする。
- オ チームの勝敗は勝者数による。勝者数が同じ場合は取得本数による。取得本数も同じ場合は引き分けとする。
- カ 順位は勝数による。勝数が同じ場合は負数の少ない方を優位とし, 負数も同じ場合は勝者数の多い方を優位とする。勝者数の同じ場合は取得本数による。取得本数も同じ場合は, 任意の選手による代表戦(3本勝負)を行う。その時の試合時間は4分(延長は勝負の決するまで)とする。

キ 選手が3名に満たない場合は、先鋒と大将に選手を置く。

(2) 女子個人の部

ア トーナメント戦とし、3位決定戦も行う。

イ 1校から選手は5名以内出場できる。

ウ 試合時間、試合の方法は、団体の部に準ずる。(延長は勝負の決するまで)

エ シード制を採用するので順位を付けて申し込むこと。ただし、シードは前年度の成績を考慮せず、各校の申込み順位の第1位から順に行う。

オ 組み合わせ後の棄権によって3回戦(準々決勝)まで不戦勝が続くトーナメントとなった場合、全ての高専の順位を繰り上げ、トーナメントの再編成を代表者会議の場で行う。

7 参加申込

(1) 申込期限 令和4年6月8日(水)

(2) 申込先 〒794-2593

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地
弓削商船高等専門学校 学生課学生支援係
TEL (0897)77-4621 FAX (0897)77-4693
E-mail: gakusei@yuge.ac.jp

(3) 申込方法 所定の剣道競技参加申込書で申し込むこと。

8 競技の組合せ

(1) 期 日 令和4年6月10日(金)

(2) 方 法 開催校の責任において実施し、その結果を各学校に通知する。

9 代表者会議

(1) 日 時 令和4年7月8日(金) 15:00～

(2) 場 所 愛媛県武道館 中会議室

(3) 出席者 各校の監督及び主将

10 開会式・閉会式

(1) 開会式 令和4年7月9日(土) 9:15～

愛媛県武道館

(2) 閉会式 令和4年7月10日(日) 女子団体の部終了後

愛媛県武道館

11 その他

(1) 移動する「つば」及びテープで修理した竹刀の使用は禁止する。

(2) 選手は、黒布に白字で学校名及び姓を垂に付ける。

(3) 面ひもの長さは、結び目から40cm以内であること。

(4) 竹刀の計量は試合開始10分前までに場内の所定の場所で完了すること。

(使用する竹刀は、全て計量しておくこと。)

(5) 選手の変更

参加申込後の選手の変更(特に個人戦)は、原則として認めない。ただし、特別の理由があるときは、代表者会議で認めることがある。

(変更願は、開催校所定の様式による。)

◎専門部委員 ○ (Y) 田房 友典 (T) 今岡 芳子 (K) 秦泉寺 俊弘
(○印は専門部長) (N) 笈田 博範 (D) 川染 勇人 (A) 小西 智也

◎競技審判員 ○
(○印は審判長)

